

教科	科目名	学年	単位数	必修 選択
保健体育	体育	2年男子	2	必修

到達目標	個人スポーツでは、自己の体力・運動能力を発揮し自己のレベルに応じた目標を設定して取り組めるようにする。集団スポーツでは、連携プレーや各種目のフォーメーション等を学習し、ゲームでチームメイトと協力し合い学習したことを発揮できるようにする。
------	--

年間スケジュール

期間	単元・項目名・実施内容など	受講に対してのアドバイスなど	備考
1学期中間	1. 陸上（走・跳・投）：個人技能の習得	1. 基本の技術を理解し、反復練習で記録を伸ばしていこう。	
1学期期末	1. 陸上・バスケットボール 記録会・基本練習	1. チームの課題を見つけ次のゲームに活かせるようにしよう。	
2学期中間	1. 水泳（バタフライ・背泳ぎの計測・100m 個人メドレー） 2. ハンドボール	1. 泳法の特性を理解し、反復練習で技能を身につけよう。 2. ハンドボールの技術の習得とともに、グループ学習を行い、生徒自ら練習計画を立てる。	
2学期期末	1. ハンドボール試合	1. 試合運営がおこなえるようにしよう。	
学年末	1. 持久走 (1500m/3000m/12分間走の計測)	1. 自分の体力を把握し、ペース配分を考えて昨年以上の記録を出せるようにしよう。	

評価方法と 評価のポイント	<p>日常生活で健康に留意し、欠席や見学がないようにすること。</p> <p>集団スポーツでは、1. 個人の技能のレベルをはかるためのスキルテスト2. ゲームのなかで審判等の役割を果たしているか。3. グループノートをその意義を理解し具体的に分析・考察し記入されているか。4. 用具の準備、片付け等を積極的にしているか。</p> <p>柔道では、技術的ポイントを理解し安全な受け身ができていないか。技は合理的な動きを理解し正しく習得できているか。</p>
------------------	---

教科からのアドバイス

他の生徒の動きを観察してお互いに長所や短所を指摘しあって、記録の向上をめざそう。チームメイトとの会話をはかり、チームの勝利につなげられるよう個人の技能のちがいを理解し協力的な姿勢、態度で授業にのぞもう。